

サステナビリティの測定とマネジメント

環境目標と企業の説明責任をつなぐ

講演者・モデレーター



講演者

Dr. Md Tapan Mahmud

Bangladesh University of Professionals 会計学部 准教授。
九州大学 博士課程修了。



モデレーター

Dr. Nuren Abedin

九州大学 Q-AOS

基調講演

数字の先へ：インパクト会計、ESG開示、サステナビリティ・ガバナンス

Beyond the Numbers: Impact Accounting, ESG Disclosures, and Sustainability Governance

1 地球のための会計

数字の計算から「アカウンタビリティ・アカデミア」へ。社会・環境指標を測定し、よい影響をもたらす社会科学としての会計を考えます。

2 開示フレームワーク

ESG、サステナビリティ報告書、統合報告書を整理し、日本企業・世界の企業が環境と社会のマテリアリティをどう優先するかを探ります。

3 理論的視点

正統性・ステークホルダー・制度の各理論から、グリーンウォッシュと真のインパクトを見分ける視点を学びます。

プログラム（60分）

00:00 - 00:05

開会・趣旨説明

00:05 - 00:45

基調講演

00:45 - 00:50

モデレーターとの質疑応答

00:50 - 01:00

参加者からの質疑応答・閉会

参加で得られること

学際的な視点

企業会計と環境政策・社会指標のつながりを理解します。

研究手法のツールキット

ESG報告書の内容分析、定性的・概念的研究、ステークホルダー・マネジメントの手法を学びます。

キャリア形成

IR・CSR・ESG対応をめぐる世界の動向を知ります。

対象者 環境・社会・ビジネス分野の教員、研究者、学生、実務家の皆さま

「サステナビリティは、透明かつ倫理的に測定されなければ、マネジメントできない。」

参加登録 | Zoomオンライン開催

日付：11月6日（金）

時間：13:00-14:00 JST | 10:00-11:00 BST

QRコードを読み取るか、下記URLからお申し込みください

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_N7mO_irYSFm6M71vyXnRxw

